

「想定外」に対応するためのプロジェクトマネジメント講座

実施日 2024年6月18日(火),19日(水)
(応募締切日 2024年5月14日 必着)

企業の皆様に
おすすめ!!
リーダー育成講座
シリーズ

■こんな人に向けています!

- ・チームで仕事することに難しさを感じている方
- ・リーダー候補の方
- ・職場の若手リーダーの方
- ・中堅として頑張っている方



■セミナーの概要

セミナーNo	0618	実施場所	産業技術短期大学校(最寄駅:相模鉄道「二俣川駅」)
内容	「いつもと同じ仕事」であれば、既にどうすれば良いのか分かっていますが、「やったことのない仕事」の場合には、どうすれば良いのか分からないことだらけで、不安も大きいですし、失敗する可能性もあります。そのような場合を想定して、重要なポイントをあらかじめ考えるための知識体系であるプロジェクトマネジメントについて講義とグループワークにより学びます。	実施時間	8:50~16:10
		定員	14名(応募者多数の場合は抽選)
		受講料	6,200円
カリキュラム概要	1.プロジェクトマネジメントとは 2.目的と目標 3.WBSとコスト 4.役割分担 5.スケジュール 6.リスク管理	使用教材 使用機器 など	■使用テキスト プリント等、配布します。

■申込み方法

電子申請 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>)

または、往復はがきによりお申込みください (はがき1枚につき1名)



■その他

※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。

※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。

※個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例」により取り扱い、セミナーに関する業務以外に使用することは一切ありません。

往復はがきの記入方法

切手	(返信面)	(往信面)
あなたの ①郵便番号 ②住所 ③氏名		①ご希望のセミナーNo. ②セミナー名 ③あなたの住所 ④あなたの氏名とよみがな (一枚につき1名) ⑤日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥現在の仕事の職種 (例: 製造業)
(裏面は白紙のまま)		(裏面は短大校の住所・校名を記載)

問合せ・往復はがきでのお申し込み先

神奈川県立産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kanagawa-cit.ac.jp/seminar/>



■このセミナーの特徴



業種や職種にかかわらず、
目的に向かって業務を推進
していくコツを学べます



さまざまな業種の企業にお勤めの受講生の方々に、2日間という短い期間でプロジェクトマネジメントを体験していただきますので、セミナー内では模擬的なプロジェクトを設定しています。

チームに分かれて、架空の顧客からの仕様を満たすように取り組みます。

このような模擬的なプロジェクトの体験演習を行ないながら、そもそも「プロジェクトマネジメントとは」「目的と目標」についてなど、プロジェクトマネジメントの重要な概念を学んでいきます。

IT業界を対象としていますが、どのような業種の方にも役立つよう、業種に特化した要素はできる限り排除しています。例えば、スケジュール管理について、業種ごとにスタンダードなやり方などがあるかと思いますが、本講座ではプロジェクトマネジメントのツールであるWBSに基づいてガントチャートを作成する方法を提示しています。

したがって、受講者の方々がご自分の現場に戻った際には今まで通りのやり方の中に本講座で得た知見を盛り込んでいただければ、今までの方法をスムーズにより強力なものに成長させていけると考えています。

■受講した方のアンケート結果

**88.9%の方が
役に立たと回答**

- 十分役立つ
- ある程度役に立つ
- どちらともいえない
- あまり役に立たない
- 全く役に立たない

令和4年度、5年度のアンケート結果を集計したものを掲載しています。

【受講者の方からの自由記述意見】

- ・講義できてすぐ実習ができたので理解がしやすかったです。
- ・スケジュール管理など一部の内容は、関係するものもあったので活かせるものは活かしたいと思います。
- ・PMということで実施している事の深堀りができて良かった。こり固ったやり方、解決方法になっていたのが、今回のセミナーを実務に盛り込んでいきたい。
- ・今までの振り返りにもなったし新たな知識も、得ることができました。
- ・ワーク形式が多いのは実務に落としこみやすくてよいです。